第 3 回日本移植・再生医療看護学会学術集会

The 3rd Academic Conference of Japan Academy of Transplantation and Regeneration Nursing

2007 年 10 月 6 日㊏　首都大学東京 荒川キャンパス

大会テーマ：

移植・再生医療と倫理の調和　ー今、看護者に問われていることー

学術集会会長：

志自岐康子 (首都大学東京 健康福祉学部 教授)

大会プログラム：（テーマ等は予定であり、変更の可能性があります）

学術集会会長「移植医療における倫理的課題と看護者の役割
ードナーとレシピエントを支えるコラボレーションをめざしてー」

教育講演1　Dianne LaPointe Rudow, DrNP, CCTC (NewYork-Presbyterian Hospital)
「アメリカにおける移植チーム体制とクリニカル移植コーディネーターの役割
ー高度な看護実践と権利擁護者としての機能ー」

◇ 首都大学東京主催　国際看護学セミナー（入場無料）を協賛して開催

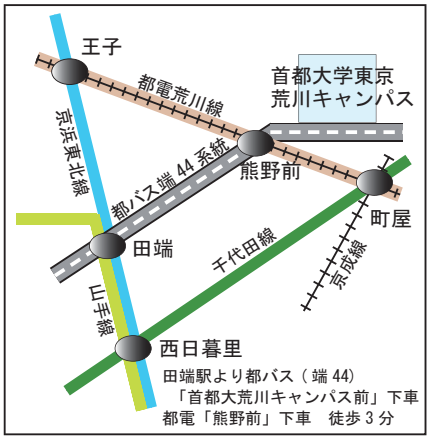
教育講演 2　萩原邦子（大阪大学医学部附属病院）
「日本における看護職の移植コーディネーターの役割と課題」

シンポジウム　司会：添田英津子（慶応義塾大学病院）、習田明裕（首都大学東京）
「クリニカル移植コーディネーターの活躍を支援できる体制とは？」
- 移植経験者の立場から　植竹伸太郎（肝移植レシピエント）
- 看護（病院）管理者の立場から　草深　仁子（信州大学医学部附属病院）
- 職能団体の立場から　高田　早苗（神戸市看護大学）
- 研究者の立場から　清水　準一（首都大学東京）

市民公開講座　坂巻壽（東京都立駒込病院血液内科）、平ちひろ（同看護部）
「造血幹細胞移植の現状とこれからの取り組み」（入場無料）

一般演題発表
「移植における心理と経験」「生体ドナー」「肝移植レシピエント」「コーディネーター他」

◇最新情報は学術集会ウェブサイトで　http://jatrn3.umin.jp/



参加費等

事前申込：¥4,000
(8/31までに振込、会員のみ)
通常申込：¥5,000
学生・一般：無料
懇親会費：¥3,500
詳細はウェブサイトでご確認下さい

お問い合わせ：

学術集会事務局　（清水準一）
東京都荒川区東尾久 7-2-10
首都大学東京 健康福祉学部内
TEL & FAX　03-3819-7267
jatrn2007-adm@umin.net
首都大学東京